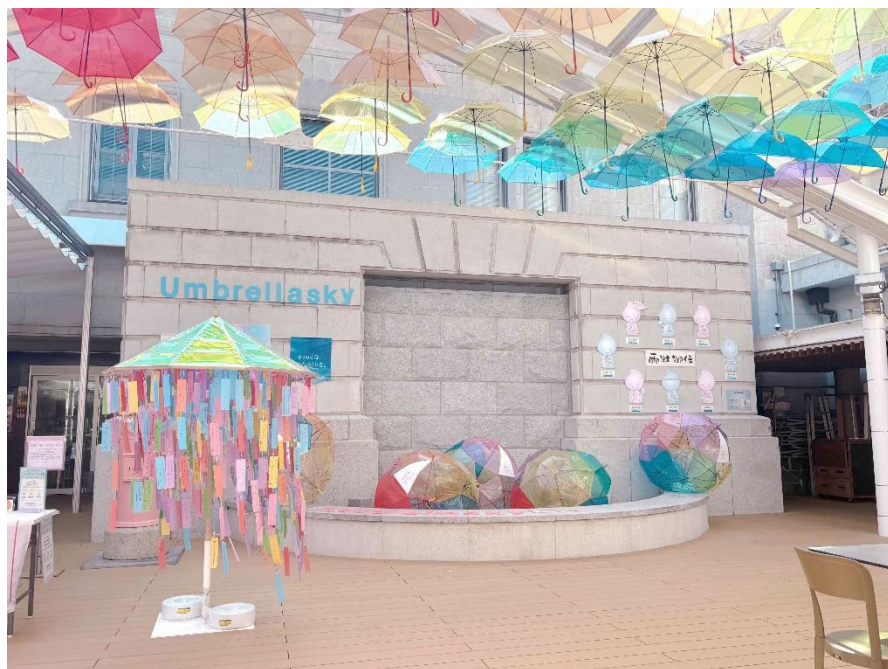


消防年報

令和7年度刊行

松江市消防本部



カラコロ工房

えにしづく

縁雫アンブレラスカイ

松江市は水の都であり、ご縁の地でもあります。雨の日の多い松江では、降り注ぐ雨の雫を良縁に恵まれる“縁雫”と呼びます。

カラコロ工房（旧日本銀行松江支店）では、梅雨の時期にカラフルな傘が並ぶ「縁雫アンブレラスカイ」を7年前から毎年開催しています。（2023年、2024年はカラコロ工房改修のため松江テルサにて実施）

色とりどりの傘が天井に約200本吊るされ、晴天時には色鮮やかな傘が日の光を浴びて、きらきらと輝き、見る人の気持ちを晴れやかにさせてくれます。

は じ め に

この年報は、令和6年中における当消防本部の消防業務を広く紹介するために刊行したもので、消防業務の内容・火災・救急統計等を中心に収録いたしました。

消防行政の現況をご理解いただき、今後ともより一層のご指導とご協力を賜りますとともに、防火思想の高揚を図るためご活用いただければ幸いと存じます。

松江市消防本部



市 民 憲 章

私たちは松江市民です。雄大な日本海、美しい中海と宍道湖、八雲立つ山々にいだかれた松江がだいすきです。

私たちはこのかけがえのない自然を守り、先人のつちかった歴史を誇りとし、住む人に希望と勇気を与えるまちにします。

私たちは訪れる人にもてなしの心で接し、新しい松江のまちを築くため、手をとりあって進みます。

- 一、 青い海と湖、緑あふれる美しい自然のめぐみを大切に、きれいなまちにします。
- 一、 人の立場を重んじ、すこやかで心にゆとりのある、明るく住みよいまちにします。
- 一、 礼をつくし勉学にいそしみ、未来にはばたく、希望にみちたまちにします。
- 一、 はるかな歴史のいとなみと、つちかわれた文化をうけつぎ、心ゆたかなまちにします。
- 一、 働くことによるこびと誇りをもち、活気がみなぎる、いきいきとしたまちにします。



消 防 訓

伝統ある消防精神を重んじ、消防人としての誇りと使命感をもって市民の信頼と期待にこたえるため、ここに消防訓を定める。

- 一、我々は、常に奉仕の精神で市民の安全を守る。
- 一、我々は、消防の知識及び技術を研鑽し、あらゆる災害に不撓不屈の精神で臨む。
- 一、我々は、常に規律を重んじ、誠実かつ迅速に職務を遂行する。

平成 24 年 4 月 1 日制定